

第1学年 技術 年間指導計画

1 教科目標

生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

2 評価の観点

生活や技能への 関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
材料と加工、情報に関する技術について関心をもち、技術の在り方や活用の仕方等に関する課題の解決のために、主体的に技術を評価し活用しようとする。	材料と加工、情報に関する技術の在り方や活用の仕方等について課題を見つけるとともに、その解決のために工夫し創造して、技術を評価し活用している。	材料と加工、情報に関する技術を適切に活用するために必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている。	材料と技術、情報に関する技術についての基礎的・基本的な知識を身に付け、技術と社会や環境とのかかわりについて理解している。

3 評価基準（100点満点）

観点 方法	生活や技能への 関心・意欲・態度	生活を工夫し創造 する能力	生活の技能	生活や技術について の知識・理解	合計
定期試験		15	10	25	50
提出物	10				10
授業態度・ノートまとめ	10				10
作品	5	10	15		30
合計	25	25	25	25	100

4 使用教材

教科書「新しい技術・家庭 技術分野」（東京書籍）

5 年間学習計画（計35時間）

学期	月	単元名	学習目標	時間	主な評価規準	評価方法
1	4	◎材料と加工に関する技術 ・ガイダンス ・生活や産業の技術	・学習の見通しをもつ。 ・技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割について考える。	2	・学習の見通しをもつことができる。（関心） ・技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割について考えることができる。（関心）	学習ノート 学習ノート
				3		・材料の特徴と材料に適した加工方法について理解できる。（理解） ・製作品の使用目的と機能について理解できる。（理解） ・使用目的や使用条件に即した機能と構造を工夫することができる。（工夫）
	5 6 7	・材料と加工法 ・製作品の設計・製作	・材料の特徴と材料に適した加工方法について理解する。 ・製作品の使用目的と機能について理解する。 ・使用目的や使用条件に即した機能と構造を工夫する。	3	・製作品の使用目的と機能について理解できる。（理解） ・使用目的や使用条件に即した機能と構造を工夫することができる。（工夫）	
						4
		★言語活動 考えたことを発表する。 ★言語活動 製作品を図で表現する。 ・期末テスト				

2	9	アタッシュケースの製作 ・材料取り けがき ・部品加工	・製作品の製作に必要な手順を知り、効率のよい作業を考えながらけがきをする。	2	・製作品の製作に必要な手順を知り、効率のよい作業を考えながらけがきができる。(技能) ・使用する工具の使い方が理解できる。(理解) ・使用する工具の構造を理解し、安全に使用できる。(技能)	行動観察 (かがき) 学習ノート
	10					
	11	切断	・両刃のこぎりをつかって板材を正確に切断する。	4	・両刃のこぎりをつかって板材を正確に切断することができる。(技能)	行動観察 (のこぎり びき)
		切削	・かんな削りをする。	4	・安全に配慮しながら、正確にかんな削りをすることができる。(技能9) ・工具や機器を安全に使用できる。(技)	行動観察 (かんな削り)
	12	・組み立て ・期末テスト	・組み立てをする。	4	・加工の目的や条件に応じて、より適切な工具や機器を選択し、その使い方を工夫できる。(工夫)	・作品、行動観察 期末テスト
3	1	・塗装	・塗装をする。	2	・塗装の目的を理解している。(理解) ・きれいに塗装することができる。(技能)	行動観察 (塗装技能)
		・製品の仕上げ			・製品の仕上げに必要な工具の使い方と加工法を理解している。(理解)	学習ノート
	2	・製作のまとめ	・学習のまとめができる。 ・技術の発展や役割について考えることができる。	3	・材料と加工に関する技術の適切な評価・活用について考えることができる。(創造)	テスト 学習ノート
	3	◎情報に関する技術 ・コンピュータの構成	・コンピュータの基本的な構成と機能、及びソフトウェアの機能について考える。 ・基本的な情報処理の仕組みを知る。	2	・コンピュータの基本的な構成と機能、及びソフトウェアの機能に関心を持ち理解できる。(関心)(理解) ・コンピュータの基本的な操作ができる。(技能)	テスト 学習ノート
		・期末テスト			・情報処理の基本的な知識・技能を身につけることができる。(知識)(技能) ・レポートをまとめることができる。(工夫・創造) ・習得した知識・技能を生活に活かすことができる。(工夫・創造)	タイピング 技能行動観察 レポート レポート
		・1年間のまとめ (レポート) ★言語活動 考えたことをまとめる。 ★言語活動 考えたことを発表する。				